



## 白バラだより 選挙ミニ知識

問い合わせ

選挙管理委員会 ☎38-2100

選挙に立候補するにはお金が必要であることをご存じですか？

日本では、町村議会の議員以外の選挙は全て供託金が必要です。その金額は選挙によって異なります。

衆議院や参議院、都道府県知事の場合は300万円、政令指定都市の市長は240万円、指定都市以外の市長は100万円となっています。このように立候補に高額な供託金が必要なわけは、売名行為などによる立候補者の乱立を防ぐためといわれています。

海外に目を向けてみると、アメリカの場合(大統領選・上下両院選)は供託金なし、フランスやドイツの選挙もなし、韓国の国会議員選挙では1,500万ウォン(約150万円)、イギリスの選挙では500ポンド(約7万4,000円)となっています。

日本は他国と比べて供託金が高額であることがわかります。知っているようで知らない選挙の知識。知ると選挙への関心が高まりますよ。

芦屋市明るい選挙推進協議会